

平成23年度 患者満足度調査の実施結果について

当院では、患者さんの率直な声をお聞きして、より良い医療サービスを提供することを目的とした『患者満足度調査』を年1回実施させていただいております。昨年度は、1月から2月にかけて入院・外来の患者さんを対象にアンケート調査を行いました。調査期間中は多くの患者さんにご協力をいただき、ありがとうございました。

今後とも、患者さんに満足していただける病院を目指し、サービス向上に努めてまいります。以下に調査結果の一部をご紹介します。

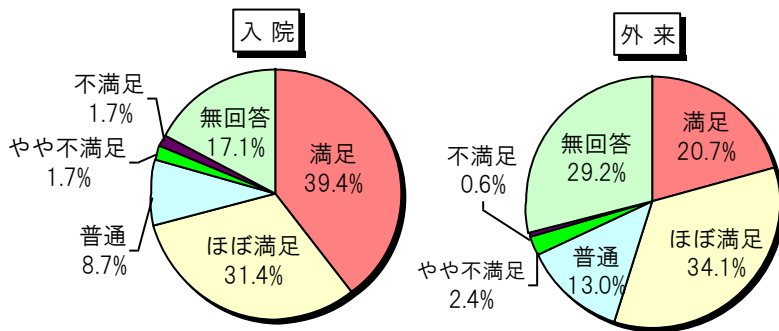


◎調査概要

区分	実施期間	回収状況
入院	平成24年1月24日(火)～2月6日(月)	175枚(188枚配布、回収率94.9%)
外来	平成24年2月1日(水)、2日(木)	540枚(548枚配布、回収率98.5%)

◎調査結果(抜粋)

○「全体として、この病院に満足していますか？」



入院で70.8%、外来で54.8%の患者さんから、「満足・ほぼ満足」の回答をいただきました。今後とも、患者さんから満足いただける病院づくりを職員一丸となって取り組んでまいります。

○「職員の対応はいいでしたか？」

区分	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分	無回答	
入院	医師	74.3%	14.3%	8.6%	0.6%	0.6%	1.6%
	看護師	69.7%	21.7%	5.1%	2.3%	0.6%	0.6%

医師で88.6%、看護師で91.4%の患者さんから「十分・ほぼ十分」の回答をいただきました。

○「待ち時間をどう感じましたか?(予約時間から診察時まで)」

区分	短い	やや短い	普通	やや長い	長い	無回答
外来	12.5%	5.4%	25.7%	19.6%	13.5%	23.3%

「長い・やや長い」と感じた患者さんが、33.1%いらっしゃいました。今後も待ち時間の短縮に努めてまいります。

◎具体的改善事項

【患者さんからのご意見・ご要望】

- 会計の放送が聞き取りづらい(外来)
- 面会コーナーのソファの老朽化(入院)
- ベッド(マットレス)が硬い(入院)

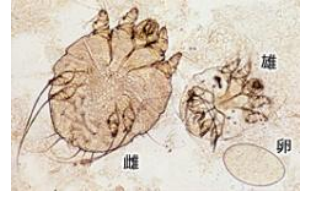
【改善事項】

- 平成23年12月に放送用設備を更新しました。
 - 平成24年4月に3～5階の面会コーナーのソファを更新しました。
 - 平成23年4月に全病床分のマットレスを更新しました。
- 以上の取り組みの結果、患者さんからのご指摘がなくなりました。**

今月の医療

～こんな治療・検査をご存じですか～

【 疥癬（かいせん）について ー皮膚科ー 】



疥癬とは？

かゆいかゆい、寝ても起きてもかゆい皮膚病です。原因は**ヒト疥癬虫（別称ヒトヒゼンダニ）**と呼ばれるダニの一種で、肉眼ではほとんど見えないものです。衣類や寝具を介してヒトからヒトに伝染します。皮膚につくと角質層に卵を産んで増殖していきます。2週間から1ヶ月の潜伏期間を経て、**全身にかゆい皮疹**がでてきます。

症状は？

指の間、陰部を中心に、顔・頭を除いた**全身にかゆいブツブツした皮疹**がみられます。かゆみはお布団の中で体が温まったときに特に強くなります。免疫力が低下している状態だと、虫が極めて多数増殖し、手足などに厚い**ガサガサした皮疹**がみられ、**角化型疥癬（ノルウェー疥癬）**と呼ばれます。この場合、伝染力は極めて強くなります。

どう診断するの？

皮膚の小片をピンセットでとり、顕微鏡で、この成虫、虫卵がいるかどうかを検査します。痒みと、特徴的な皮疹があれば、診断が比較的簡単ですが、症状が軽度な場合や、二次的な変化が加わった場合は診断が難しくなります。

治療法は？

お風呂にはいって、石鹸で**体を良く洗い、洗髪**もしましょう。その後、疥癬虫を殺虫できる外用剤の塗布を行います。また、駆虫薬である**経口薬イベルメクチン（商品名ストロメクトール）**を1～2週間に1度症状によって内服を行います。

完治までにどのくらいかかりますか？

2週間後には自覚症状ともかなり軽快します。**ふつうの疥癬では3週間から1ヶ月、角化型疥癬では周囲の流行も含めおよそ2ヶ月**で終息します。しかし一度疥癬にかかった人はいつまでもかゆい感覚が残ることがあり、かゆみに対する治療が長くかかる場合もあります。

生活上の注意は？

施設の中で疥癬の患者さんがいる場合は、他の方との接触を避ける必要があります。家庭内あるいは施設でまわりに疥癬の方がいれば、同時に治療する必要があります。**衣類、寝具を介して伝染**するので、これらは**必ず別々に使用し、そしてまめに洗うこと、日光によく干してください**。角化型疥癬の場合は、感染力がとても強いので、患者さんに接する時は**予防着や手袋**を着用してください。また洗濯物はほかの方とは別に扱い、**乾燥機を使用するか、50℃以上のお湯に10分以上浸した後に洗濯**してください。

疥癬は非常に頑固な痒みで患者さんを悩ませる疾患です。上記のような症状があったり、かゆみ止めの塗り薬を使っているのに症状が悪化するなど疑わしい症状がある時は、皮膚科専門医を受診してください。早期診断・早期治療が、大規模な集団感染を防ぐことにつながります。

皮膚科医員 張本 敦子

画像はマルホ株式会社 疥癬ホームページより転載

☆ 当院は紹介予約制の医療機関のため、まずかかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。